

東京女子医科大学 第34回公開健康講座

「本当に腎臓って再生できるの？」 ～腎臓再生医療の夢と期待～

日時：平成28年10月8日(土)14時～16時15分

会場：新宿 京王プラザホテル 南館4階 花

腎臓は、健康な生活を過ごすためにとても重要な臓器です。しかし、何らかの原因で腎臓の働きが損なわれ末期腎不全状態になると、透析療法や腎臓移植が必要になります。

現在、日本では31万人もの方々が透析療法を余儀なく続けておられます。

「腎臓の働きが回復して透析療法から解放され、普通の生活を送りたい」というのが全ての患者さんとご家族の願いです。この願いを叶えるべく、多くの医師・研究者が懸命な努力を続けています。

本講座では、この領域を世界的にリードする先生方から、腎臓の再生医療について分かり易く解説して頂きます。

もうすぐ手が届くところまできている「夢と期待に満ちた腎臓再生医療」を実感して頂ければ幸いです。

司会：服部 元史(東京女子医科大学腎臓小児科 教授)

横尾 隆(東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科 教授)

14:00～14:05 開会の挨拶 吉岡俊正(東京女子医科大学 学長)

14:05～14:30

「腎臓のしくみと発生-先天性腎尿路異常の原因解明に向けて-」

神田祥一郎(東京大学小児科 助教・東京女子医科大学腎臓小児科 非常勤講師)

14:30～14:55

「細胞シートを用いた腎臓病治療」

岡 雅俊(東京女子医科大学先端生命医科学研究所・東京女子医科大学腎臓内科 大学院生)

14:55～15:20

「iPS細胞を用いた腎臓病治療」

長船健二(京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門 教授)

15:20～15:45

「iPS細胞から腎臓を作る」

高里 実(理化学研究所多細胞システム形成研究センターヒト器官形成研究チーム チームリーダー)

15:45～16:10

「腎臓再生医療の実現化に向けた課題と期待」

横尾 隆(東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科 教授)

16:10～16:15 閉会の挨拶

共催：女子医大医師会、
一般社団法人日本腎臓学会、第46回日本腎臓学会東部学術大会

* 日本医師会の生涯教育講座に認定されていますので、
ご希望の方に参加証をお渡します。
(カリキュラムコード：2、9、84)

事務局：東京女子医科大学 学務部医学部学務課 公開講座係
〒162-8666 東京都新宿区河田町8番1号(電話：03 - 3353 - 8111 / 内線22112)

対象：一般の方々・医療従事者

定員：200名

参加費：無料

申込み：当日会場にて受付